

都市再生整備計画(第6回変更)

かなわおんせん
鉄輪温泉地区

おおいた べっぶし
大分県 別府市

平成22年 3月

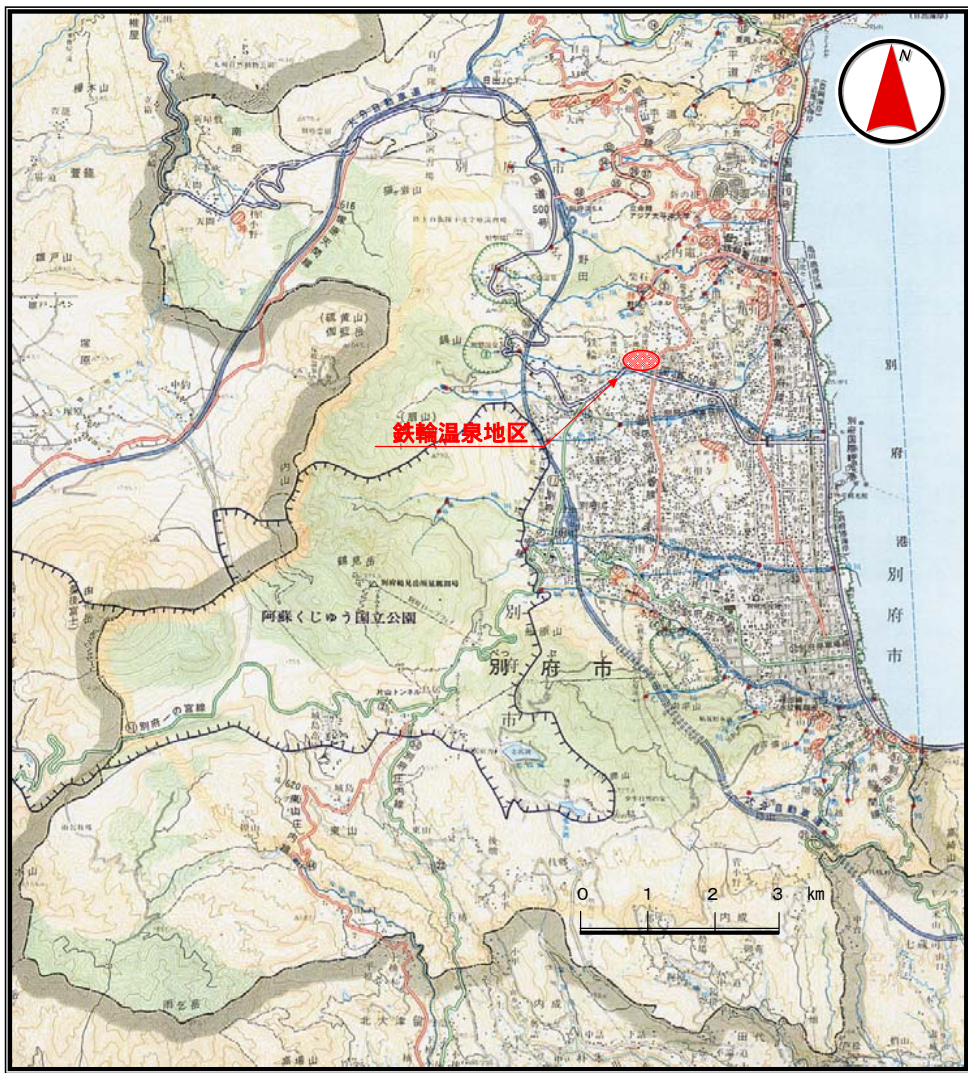
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(情緒にみちた湯けむり散歩のできる街)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼の湯けむりや夜のライトアップ湯けむりを堪能できるよう順路整備、道路整備を行う。 ・メインストリート及び露地を昔の情緒と賑わいのある温泉街に再生するため、魅力ある道路景観(石畳等)の整備を行う。 ・各通り名や、市営・区営温泉入り順路サインを整備し、観光客に馴染み易い道路整備をする。 ・洗濯場・熱の湯温泉の源泉跡を整備し、NPO法人鉄輪湯けむり倶楽部主催の湯けむり散歩のコースに組み入れ後世に伝えて行く。 ・湯けむり散歩等の来訪者に対しての駐車場を整備し、まち歩き客の増加を推進し湯の街の賑わいを再生する。 ・まちおこしセンターに接する市道(風呂ノ本4号線)が2m程度と狭いため拡幅し歩行者の安全を図る。 ・国道500号周辺の商業開発や石畳の整備が進んだため、通りの歩行者数が多くなり新たに歩道の石畳舗装を整備する。 <p>(市道大平井4号線、市道野口原実相寺公園道路線)</p>	<p>市道的美装化事業(基幹事業)</p> <p>情報板整備事業(基幹事業)</p> <p>街路灯整備事業(基幹事業)</p> <p>温泉遺産の復活(提案事業)</p> <p>駐車場整備事業(基幹事業)</p> <p>風呂ノ本4号線の拡幅事業(基幹事業)</p> <p>大平井4号線、野口原実相寺公園道路線石畳舗装事業(基幹事業)</p>
<p>整備方針2(観光客と住民とのふれあい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営温泉建替えに伴い観光交流センターを併設し観光客と地元との交流による新しい観光資源として活用したい。 ・鉄輪温泉の中心である鉄輪むし湯と元湯跡地、湯けむり通り、いでゆ坂にそれぞれベンチや花壇、樹木等で修景し、人々が集まりふれあいができる空間としてポケットパークの整備をする。 ・湯けむり散歩の休憩所として、また住民や観光客の憩いの場として鉄輪温泉の景観にマッチした公園整備をする。また、温泉地の特色を生かしたあし湯を大谷公園に整備することにより、観光客の回遊性を高めたい。 ・いで湯坂ポケットパークに新たな「足湯」を整備し、「むし湯の足むし」、「大谷公園内の足湯(足岩盤)」と併せ観光客の回遊性を図りたい。 ・大谷公園の足湯(足岩盤浴)やイベント時の来訪者に対して大谷公園駐車場を整備し利便性や利用率を高め賑わいを再生させる。 	<p>観光交流センター整備事業(基幹事業)</p> <p>大谷公園整備事業(基幹事業)</p> <p>むし湯ポケットパーク(仮称)整備事業(基幹事業)</p> <p>湯けむり通りポケットパーク(仮称)整備事業(基幹事業)</p> <p>いでゆ坂ポケットパーク(仮称)整備事業(基幹事業)</p> <p>大谷公園足湯(仮称)整備事業(提案事業)</p> <p>モニュメント整備事業(基幹事業)</p> <p>いでゆ坂ポケットパーク足湯整備事業(提案事業)</p> <p>大谷公園駐車場整備事業(基幹事業)</p>
<p>整備方針3(湯けむり景観の保全)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市のシンボルでありまた、温泉情緒を醸し出す大切な観光資源である湯けむり景観を保全・育成するため地域住民と協働で景観に配慮したまちづくりを行う。 	<p>湯けむり景観まちづくり計画の策定(提案事業)</p>
<p>整備方針4(温泉管の維持管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路内の占用物件(市・個人の温泉管)の維持管理を改善する目的で、温泉管共同BOXの整備を図りたい。 	<p>鉄輪温泉地区温泉管共同BOX整備事業(提案事業)</p>
<p>整備方針5(市営温泉のリニューアル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄輪温泉地区を代表する鉄輪むし湯温泉を建替え入湯客の増加を目的とし温泉場の賑わいを再生する。 ・むし湯温泉の新築移転に伴い既存駐車場が利用出来なくなったため、代替駐車場を整備し入湯客の増加を図りたい。 	<p>鉄輪むし湯温泉整備事業(提案事業)</p> <p>駐車場整備事業(基幹事業)</p>
<p>整備方針6(PR戦略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄輪温泉地区での本事業計画等を市民や観光客に周知してもらい、また平成20年に行われる大分国体に併せ、むし湯や鉄輪温泉の再生を全国へ向けて観光PRを兼ね交付金制度の効果を発信したい。 	<p>鉄輪温泉から全国へPR戦略(提案事業)</p>
<p>整備方針7(地場観光資源の利活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄輪温泉地区固有の温泉蒸気を利用した地獄釜での「地獄蒸し料理」を研究、開発して、地獄釜所有の旅館貸間で新しい料理が提供できるようにし、また、まちおこしセンターでも食事ができるようにして新たな観光スポットとして整備を行う。 ・「地獄むし料理」の体験施設や、気軽に食べられる食材セットの企画、開発、販路開拓等に係る意見交換スペースを設置し、あわせて地場産業の展示即売施設も併設した情報発信拠点センターとして観光振興を図りたい。 ・地獄蒸しやむし料理と鉄輪観光の解説案内ビデオを制作し、センター内でビデオ観賞をしながら「地獄蒸し料理」作りを体験し食事をしてもらう。 	<p>まちおこしセンター整備事業(基幹事業)</p> <p>地獄蒸し料理研究開発事業(提案事業)</p> <p>観光解説案内ビデオ制作事業(提案事業)</p>
<p>その他</p> <p>事業中の計画の管理について</p> <p>○本事業をこれから進めていく過程で「鉄輪温泉地区まちづくり整備事業受入協議会」、「NPO法人鉄輪湯けむり倶楽部」、「鉄輪共栄会」等の団体と事業の進め方や事業成果についての協議会を随時実施する。</p> <p>事業成果の評価について</p> <p>○交付金事業期間中に、目標値の従前値の算出を行ったのと同じ方法で目標値の達成状況を随時チェックしていくが、最終年度において総括的な事業活用調査を行い、最終的な成果達成の指標としたい。</p>	

都市再生整備計画の区域

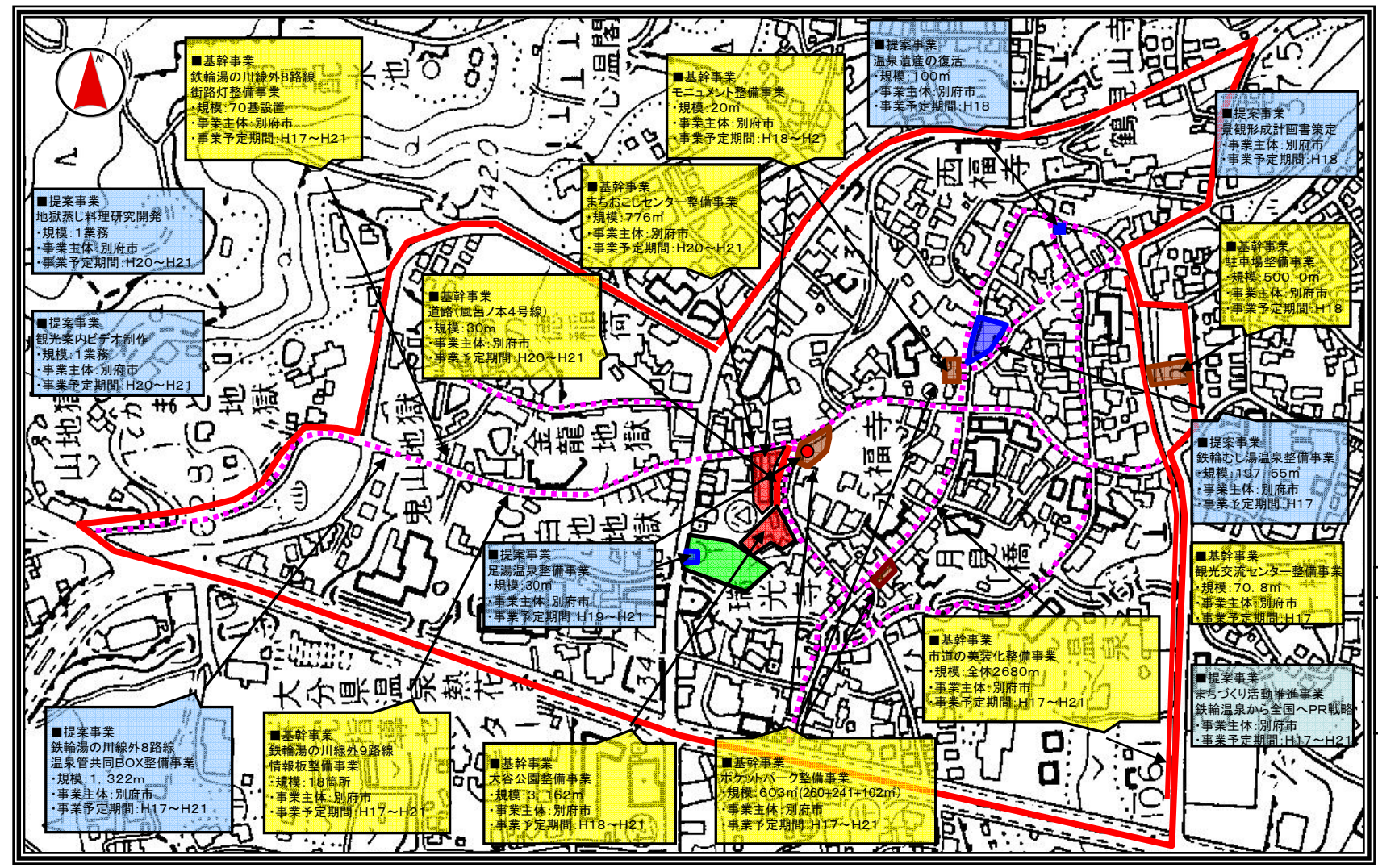
鉄輪温泉地区(大分県別府市)	面積	24.2 ha	区域	別府市風呂本、井田の全部と北中、鉄輪上、御幸、鉄輪東の一部
----------------	----	---------	----	-------------------------------

別府市全図



鉄輪温泉地区(大分県別府市) 整備方針概要図

目標	ふれあいと情緒ある温泉街の賑わいを再生し、うるおいに満ちた湯けむりたなびく交流型観光地の創造	代表的な指標	鉄輪温泉地区の観光客数 (人)	2,980,000 (15年度)	→	3,200,000 (21年度)
			湯けむり散歩の参加者数 (人)	950 (15年度)	→	1,050 (21年度)
			むし湯温泉の入湯者数 (人)	20,000 (15年度)	→	26,000 (21年度)



凡例

	基幹事業
	提案事業
	関連事業